

## 留学経験者からのメッセージ

1年のTOEICスコア385点が、710点に伸びました。2年後期に15週間ボストンに行き、語学だけではなく異国の文化や習慣・考えを学び視野が広がりました。留学での経験があったからこそ帰国後も毎日英語の勉強を続けられました。留学での体験が、私の考えや行動の原動力になっています。留学は自分の将来を作り、可能性を広げてくれます。日文に所属しつつ英語ができることは将来必ず強みになるはず。/2018年度ボストンFall15週(米国・ボストン)/2021年3月卒業 室林圭



日本語教育を専攻しているので日本語学習の実態を知りたい、韓国の文化を体得したい、日韓の政治的問題を自分の目や耳で確かめたいと思い、留学を決めました。韓国語のスキルはもちろんですが、日韓問題を扱う授業なども受講し、自国の文化を改めて考えるきっかけになりました。これからの世の中では相手を理解し、自分を分かってもらふ努力が必要であることを強く感じました。/2019年度交換認定留学 国民大学校(韓国・ソウル)/2022年3月卒業 河野那奈子



TUJのブリッジプログラムは、課題も試験も厳しめでしたが、クラスのみならずと協力して充実した一学期を過ごしました。その後も、英語によるオンライン講座(MOOC)の視聴などで、学習を習慣化させた結果、TOEICスコアは940点まで伸びました。日本にいながアメリカの大学に通えるTUJでは、多様な文化的背景をもつ学生と交流する機会も多く、日本語教育に関心を持つ方にも是非お勧めしたいと思います。/2019年度TUJブリッジプログラム(日本)/2022年3月卒業 XINYI WANG



**MORE INFO**

もっと沢山の体験談や  
コロナ禍対応などはウェブで



昭和女子大学には、  
多くの留学プログラムがあります。  
その中から、日文の学生が、  
参加しやすいプログラムを紹介します。  
いずれも休学せずに参加できます。

### 長期プログラム

時間をかけてじっくり学びたい人は、1学期または2学期の研修があります。参加する時期としては2年生の前期・後期を推奨しますが、3年生の前期でも参加可能です。申し込み時期は、行きたい学期の約1年前です。2年生の前期に行きたい場合は、1年生の6月上旬までに、2年生の後期に行きたい場合は1年生の1月上旬までに申し込みます。

### 短期プログラム

単なる海外旅行にはとどまらない学習経験のできる所が短期プログラムの魅力です。大学の授業のない期間を利用するので、1年生から4年生までいつでも参加できます。外国語のスキルや長期間の海外研修に自信がない人にも、また、少ない費用負担で海外研修を体験したい人にも、おすすめです。

### 注意すべきこと

#### ①進級要件単位について:

日文では2年生から3年生への進級要件単位を60単位に定めています。留学を考える場合、1年生のときからしっかりと履修計画を立てましょう。

#### ②費用について:

長期プログラムは、本学学納金がプログラムの学費に充当されます。学納金のほかに、滞在費や生活費が必要です。

#### ③奨学金の種別:

\*1 無利子貸与型奨学金 \*2 給付型奨学金

プログラムの内容・費用・日程等は変更になる場合があります。

最新情報は国際交流センター(CIE)で確認できます。

CIEのウェブページのQRコードはこちら



### 留学支援

国際交流センター(CIE)では、留学に関する様々な支援・相談を随時行っています。CIEスタッフだけでなく、留学経験者や留学アドバイザーに相談できます。※相談は、オンラインでも対面でも受け付けています。

#### ▼日文オリジナル

##### 留学カフェ

日文の留学経験者がこれから留学する人の相談に応じます。

##### TOEIC受験支援

1年次に1回無料。他に受験料補助、高得点者には報奨金制度があります。

#### ▼大学全体

##### Power English

毎日40分×年間100回の大学公認の学内でのネイティブ講師による英語講座(有料)です。

##### Study Abroad Preparation

ボストン長期留学予定者のための一般教養科目です。

##### 英語特待生制度

英語強化特待生プログラムの受講が可能です。

問合せ

日文教授室:03-3411-5019  
国際交流センター:ciestaff@swu.ac.jp

グローバルな視点でものごとを捉えることは、普通のことになりつつあります。異なる文化的背景を持つ人々とコミュニケーションする経験を重ねることや、日本がどのように外国から見られているかを知ることなど、外国語のスキルにとどまらない、グローバルなマインドを持つことが求められています。それは4年後、社会に出るときに求められる能力のひとつと言えるでしょう。

## 日文留学ガイド 2022 STUDY ABROAD GUIDE

昭和女子大学 人間文化学部 日本語日本文学科

SHOWA WOMEN'S UNIVERSITY  
DEPARTMENT OF JAPANESE LANGUAGE AND LITERATURE

日本語日本文学科には、洞察力や言語運用能力を身につけ、社会活動に貢献できる人、多様な文化的背景を理解し、さまざまな人々と協働して行動できる人になるための学びが用意されています。その学びのひとつに海外研修を加えてみませんか。グローバルなマインドを育てるための、単なる旅行では得られない経験が待っています。

## ボストン15週間プログラム

長期 | 英語 | 春期 (3月~7月)・秋期 (9月~12月)

昭和ボストンで学ぶ15週間。日文の学生は日本語教室ボランティアもできます。昭和ボストンの中にある寮を利用するので、安全にアメリカでの生活を体験できるおすすめプログラムです。レベルに合わせた少人数制の授業で、初めての留学でも安心です。外国の文化を体験することで自国の文化を再認識でき、その後の学びにも役立てられます。

▼1学期で修得できる単位 合計18単位

- ①外国語6単位……レベル別の英語集中学習3科目
- ②一般教養4~6単位……アメリカ文化の理解を深める実習や講義2~3科目
- ③専門科目6~8単位……日文の学生は8~9科目(「ボストンの日本美術、ロードウェイミュージカル、児童文学、日本語教授法」など)の中から3~4科目を選択

▼このプログラムに参加するために

英語力は問いませんが、たとえば、2年生の前期に行きたい人は、1年生のうちに、英語の授業で4単位+留学する人のための英語の授業2単位をとり、TOEICにもチャレンジしましょう。また、一般教養科目で外国文化などを学んでおくのもよいでしょう。教職の資格を取る人は、履修について個別に相談に応じます。



▼費用

ボストン滞在費約\$7400+渡航費など  
学費は学納金を充当(昭和学園奨学金対象\*1)



昭和ボストンには300人以上が滞在できる寮と教室棟、食堂、図書館、フィットネスルームなどがあります。日本人看護師やバイリンガルスタッフもいます。周辺は緑あふれる閑静な住宅街です。

## 交換認定留学プログラム

長期 | 中国語・韓国語・英語等 | 前期 (2月中旬~7月)・後期 (8月~2月)

中国や韓国、ヨーロッパ等の本学協定大学で学ぶプログラム。中国では上海交通大学、韓国ではソウル女子大学校や国民大学校などが留学先に選ばれています。

▼1学期で修得できる単位 平均10~15単位

▼このプログラムに参加するために

留学したい国の言語の授業を外国語科目として履修し、検定試験にもチャレンジするとよいでしょう。留学のためには各留学先の応募資格を満たす必要があります。



▼費用

上海交通大学(寮費約13~24万円+生活費約15万円)  
ソウル女子大学校(寮費約11万円+生活費約12万円)  
国民大学校(寮費免除、生活費約12万円)  
留学先の学費は本学学納金を充当  
別に渡航費・保険料などが必要  
奨学金制度あり



## 日本文化プログラム

短期 | 英語 | 春休み期間中 (2月中旬~下旬)

留学プログラムの中で一番短い研修です。昭和ボストンに滞在するので安心して参加できます。ジャポニズムに興味のある人、美術館や図書館に興味のある人には特におすすめです。英語の授業やフィールドトリップを通して、アメリカの文化を体感すると同時に英語力の向上のきっかけもつかめます。観光旅行では訪れないような博物館や美術館も見学します。

【修得できる単位】専門科目「比較文化」2単位

【費用】約\$1900(昭和学園奨学金対象\*1)+渡航費など

【申し込み時期】参加希望の年度の6月頃



ボストンは世界でも有数の学術都市、歴史の古い街です。治安もよく、美術館巡りやフリーダムトレイルで歴史にまつわる場所を巡ることもできます。シーフードもおいしいですよ。

## ボストンサマーセッション

短期 | 英語 | 夏休み期間中 (8月中旬~9月初旬)

昭和ボストンで英語を学びながら9つの専門分野(アメリカ文化、アメリカン・ビジネス、ホスピタリティ、ミュージアム&アート・コレクションズほか)からひとつ選択します。午前は英語の授業、午後は分野ごとの専門の授業とフィールドトリップを行います。日本語のサポートがつくので、専門知識もしっかり吸収でき、各分野の現場を体感できます。

【修得できる単位】英語2単位、一般教養1単位

【費用】約\$3300+渡航費など(昭和学園奨学金対象\*1)

【申し込み時期】参加希望の年度の5月初旬



## テンプル大学ジャパン単位互換プログラム

長期 | 英語 | 年3期 (8月下旬~12月中旬/1月下旬~12月中旬/5月下旬~7月下旬)

昭和女子大学に隣接するテンプル大学ジャパン(TUJ)。日本にいながらアメリカの大学の語学コースで英語を集中的に学んだり、英語上級者は正規授業を履修したりすることができます。プログラム参加学期中にTUJでの授業のみを履修するタイプと、本学の授業を履修しながら1~2科目のみTUJの正規科目を受講するタイプがあります。

▼1学期で修得できる単位 3~12単位

▼このプログラムに参加するために

ボストン15週同様、学内の英語の授業を履修するのはもちろんですが、TOEFLやIELTS等受験しておく必要があります。昭和女子大学での成績基準もあります。

▼費用 学費は学納金を充当



## 日本語教育海外実習

短期 | 主に夏休み期間中 (9月中旬)

海外の協定大学日本学科で現地の学生に日本語を教える2週間の実習を行います(2019年度実績インドネシア4名、ベトナム4名)。現地の日本語教員の指導のもと、日本語の授業を実施し、日本文化を紹介します。日本語を学ぶ現地大学生との交流の機会もたくさんあります。海外の日本語教育現場で教師に何が求められるかを、経験を通して学ぶことができます。所定の日本語教育科目を履修した2年生以上の学生を対象とします。

【修得できる単位】日本語教育II(日本語指導実践(3)海外実習)1単位

【費用】渡航費・宿泊費等として15万円(インドネシア)、10万円(ベトナム)  
(本学グローバル奨学金対象\*2)

【申し込み時期】履修する学期の初め頃に募集・選考を行う

## ソウル女子大学校夏季韓国語集中講座

短期 | 韓国語 | 夏休み期間中 (8月)

韓国語を学ぶ「韓国語授業」と韓国文化が体験できる「韓国文化授業」に分かれています。3週間の短期間で韓国語能力の向上を図り、韓国伝統文化にも触れられます。

【修得できる単位】韓国語2単位

【費用】約14万円+渡航費約9万円

(本学グローバル奨学金対象\*2)

【申し込み時期】5月中旬



## 私費認定留学プログラム

長期 | 英語ほか

本学指定の私費認定留学の応募要件及び、希望する留学先の応募要件を満たした上で学内応募をし、選考に通れば参加ができます。留学先は海外の大学または大学附属の語学学校であれば、自由に選択できます。費用は、本学学費のほかに留学先のプログラム費用が必要です。プログラム費用は、留学先によって異なります。現地大学の学部プログラムの授業を履修する場合は、本学授業料相当額の奨学金が支給されます。

## オンライン留学

短期 | 長期 | 英語ほか

2020年度から、オンラインで留学するプログラムも開始されました。社会情勢により留学の延期や中止、という心配がなく、生活環境も変わらない在宅受講。費用面での負担も少ないことから、一歩踏み出してみたいという人にもチャレンジしやすい留学形態です。

グローバル化が進み、就職活動の際に英語力が求められることが多くなっていますが、私は英語に対する苦手意識が強く、勉強することを避けてしまふことが多くありました。そこで、英語力の向上と学習の自律を目的に「夏期TOEIC対策特別講座」に参加してみました。講座では、毎日リスニングとリーディングを行うことで、「分かる!」問題が増えていく喜びを感じました。講座後受験したTOEICでは、前回よりもリーディングの点数がアップ!今まで「苦手なものは後回しにしよう」と考えがちでしたが、「苦手だからこそ理解できたときに楽しい!」という経験を積むことができました。昭和の英語力強化特別プログラムを利用して、皆さんも「挑戦」してみたいかがでしょうか。/3年松本真佳



英語力強化特別プログラム参加



TOEIC 報奨金制度利用

英語が苦手な方は多いと思います。高校生の頃は、私も英語の文法が苦手な勉強するのがとても辛かったのですが、大学では、会話中心の授業を通して英語はコミュニケーションツールであることを改めて実感したり、外国人に日本語を教える為には、他の言語について知ることはとても重要だと感じたりする中で、新しい気持ちで英語学習を再スタートさせました。ちなみに、学習成果はTOEICなどで測ることができますが、日文にはTOEICで650点以上を取ると5000円の報酬金を得る制度があります。ちょっとしたご褒美も、英語の勉強を後押ししてくれました。/4年長谷川舞美

私は第二外国語として中国語を学ぶ中で、中国語と中国の文化に興味を持ちました。最初は「謝謝」しか知らない状態でしたが、言語や文化の違いを学ぶことで、次第に留学したいと思うほどになりました。検定に挑戦したり、ドラマや映画を見て学習するなど、楽しみながら勉強に励んでいます。留学への不安もありましたが、そんなことを思う必要はないぐらい、親身に相談にのっていただき、また、分からないことがあれば先生に質問するようにして、留学への道筋をつけました。留学を通して、語学力の向上だけでなく、文化の違いを体験して、より日本への学びも深めていけたらと思います。/2年清水美有(2年次後期留学予定)



留学支援